# 庭師 川上 裕さん

今年5月、フランス政府より「芸術文化勲章・シュヴァリエ」を授与された川上裕さん(土佐山田町中野)。

いつもの作業スタイルというサファリ帽に作業ズボン、地下足袋姿で取材に応じてくれました。

**受章について—**

北川村「モネの庭」マルモッタンは平成12年にオープンし、私は平成15年から庭園責任者を務めています。それ以来、毎年のようにフランスにあるモネの庭を訪れ、本場の空気や雰囲気を感じ、現地の庭師から指導を受けてきました。そうして培った感性や技術が、北川村「モネの庭」マルモッタンで開花していると思います。

フランスの本家モネの庭以外に、モネの名前を引き継いでいる庭園はここだけです。それは、色彩や自然の光によって、モネの世界観を表現した庭園と認められているからこそです。

今回いただいた勲章は、フランスの方々から寄せられた、モネの庭マルモッタンに対する信頼や評価の証しだと感じています。

**フランスのモネの庭との違いは—**

フランスと高知では気候も風土も全く違うため、育てられる植物が違います。それは苦労した部分でもありますが、だからこそ独自性があって面白い庭になったとも言えます。同じようで同じでない、日本の花や草木を使ったモネの世界といったところですね。フランスのモネの庭では咲くことのなかった青いスイレンは、その象徴です。

**これからの北川村「モネの庭」の庭造りは—**

これまでの庭造りについては、本場フランスからも高い評価をいただいています。

この庭を長く継続させるためにも土佐の自然と融合調和を図りながら、絵画の世界を表現していきたいと思います。

**メッセージを一言—**

本物を見ることが大切。絵画にしろ自然にしろ、写真集などで手軽に見ることもできます。しかし、実際にその場に行って本物を見ること。そうしなくては得られない感動が必ずあるし、それが心の豊かさを育てていくのだと思います。

▲モネの庭のシンボル、スイレンの花が庭園を美しく彩る

**かわかみ・ゆたか**

庭師・北川村「モネの庭」マルモッタン庭園責任者。北川村「モネの庭」は、印象派画家の巨匠クロード・モネがフランスのジヴェルニー村に造った庭園を再現したもの。モネの世界観を表現した庭園造りが高く評価され、今年5月、フランスの芸術文化勲章である「シュヴァリエ」を受章した。
土佐山田町中野在住。53歳。

---

## 香美市立美術館 アートの窓

香美市立美術館では、**誰にもわかる抽象画展**を開催します。

平成6年の開館以来、美術館の収蔵品は幅広く充実し、その中には抽象画の作品も数多く含まれています。

抽象画は、人や動物、自然などの対象物が一目で分かるように描かれている訳ではありません。そのため、何を描いているのか分かりにくいと言われ、敬遠されることもしばしばです。そこで、抽象画を楽しむ鑑賞の手掛かりとして、展示作品に大人用と子ども用2種類の解説を付けました。

例えば左の写真の**(記憶の夏)まつりがやってくる**という作品には、子ども用として「夏のおまつりは暑そう」という解説を、また、大人用として「2つの円は、おまつりに出かけるカップルの姿でしょうか。そう思うと何となくウキウキしてきます。鮮やかな赤が情熱的でおまつりのわくわく感やエネルギーを感じます」といった解説を付けています。このように、ちょっとした解説文を見ながら作品を鑑賞することで、抽象画への親しみが生まれてくるのではないでしょうか。

抽象画には、誰でも思うままに解釈して楽しめるという魅力があります。見る人が自由にイメージを膨らませることができるのです。

今回は、同時に香美市内小学4年生の抽象画作品も展示しています。

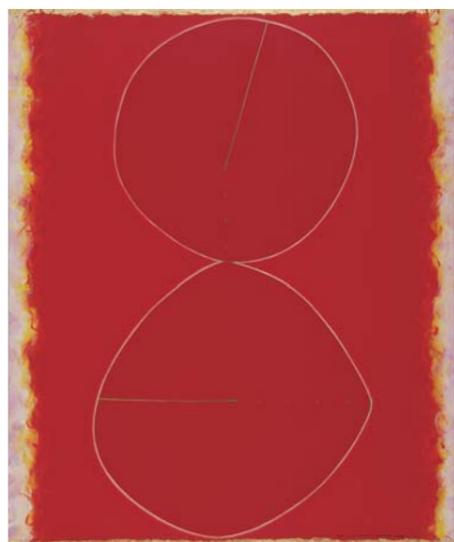
抽象画の世界を、ぜひお楽しみください。

(館長・都築房子)

### 誰にもわかる抽象画展

8月22日(土)～10月18日(日)

**オープニングセレモニー**
8月22日(土) 14時～

**館長または学芸員による作品解説**
会期中 毎週日曜日 14時～

▲(記憶の夏)まつりがやってくる／渡辺豊重

---

## 吉井勇記念館だより

### 吉井勇顕彰短歌大会作品募集

この大会は、吉井勇の業績顕彰を目的として、彼の再起の地である香北町猪野々で開催しています。

来年3月12日(土)に開催される**第13回大会**の作品を募集します。

**■作品募集要項**

**【作品】** 一般の部＝1人2首まで。学生の部(高校生以下)＝1人1首まで。

自作・未発表のもので主題は自由。応募用紙または原稿用紙に、住所・氏名・年齢・性別・電話番号・大会当日の出欠・送迎バス利用の有無を明記してください。学生の場合は学校名、学年も記入してください。

**【出詠料】** 2首で千円(1首でも千円)。学生の部(高校生以下)無料。定額小為替または現金書留で、投稿時に納めてください。

**【締切】** 12月18日(金) 当日消印有効

**【選者】** ▽玉井清弘(NHK学園短歌講座「友の会」選者・「音」選者)▽井上佳香(高知新聞歌壇選者)

**【賞】** 一般の部・学生の部(小学生の部・中高生の部)ごとに各賞を選出。吉井勇大賞(1首)・吉井勇賞(1首)・特別賞(2首)・佳作(若干首)

**【入賞発表】** 入賞者へ2月下旬に連絡します。

**【送迎バス】** ※要予約
香美市役所本庁舎より、JRバス美良布駅経由。
**行き** 12時発(JRバス美良布駅12時20分)
**帰り** 15時40分発

**【注意事項】**
◆受付後の作品の取り換え、訂正はご遠慮ください。
◆作品の著作権等一切の権利を主催者が有します。

**【問い合わせ・申込先】**
市立吉井勇記念館 吉井勇顕彰短歌大会 歌会係
〒781－4247 香美市香北町猪野々514
☎58・2220
FAX 57・5995